2021年７月期 第２四半期

決算補足資料

2021年３月25日

株式会社 稲葉製作所

（証券コード：3421）

新型コロナウイルスの影響による決算説明会の中止について

弊社では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、
参加者の皆様および関係者の健康と安全確保を第一に考慮し、
2021年７月期第２四半期決算説明会（機関投資家・証券アナリスト向け）を
中止させていただく事といたしました。
何卒ご理解賜りますようお願い申しあげます。

なお、決算補足資料（本資料）を当社ウェブサイトに掲載いたしましたので
ご利用ください。

◆お問い合わせ先
株式会社稲葉製作所
広報・企画室　ＩＲ担当
TEL.03-3759-5201

業績サマリー

(単位:百万円)	2020/07期		2021/07期			
	２Ｑ累計	対売上比	２Ｑ累計	対売上比	前期比	
売上高	16,467	100.0%	18,131	100.0%	+1,664	+10.1%
鋼製物置	11,478	69.7%	12,583	69.4%	+1,104	+9.6%
オフィス家具	4,989	30.3%	5,548	30.6%	+559	+11.2%
売上総利益	4,628	28.1%	5,200	28.7%	+571	12.4%
償却前営業利益	1,324	8.0%	2,047	11.3%	+722	+54.6%
営業利益	635	3.9%	1,313	7.2%	+678	+106.7%
経常利益	741	4.5%	1,452	8.0%	+710	+95.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	441	2.7%	958	5.3%	+517	+117.1%

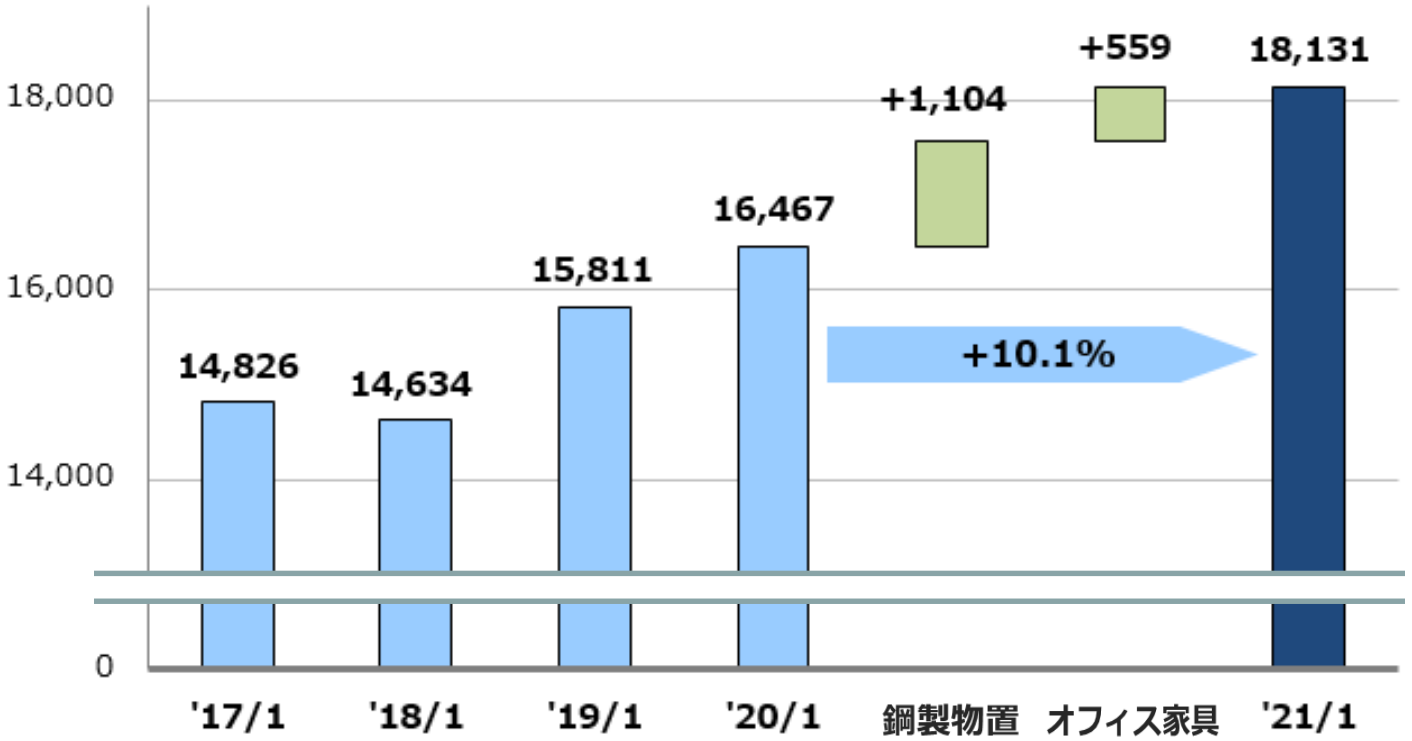
連結売上高

・鋼製物置、オフィス家具とも販売が伸び、連結売上高は10.1%の増収

・上半期の売上高としては上場来最高

連結売上高推移

（単位：百万円）

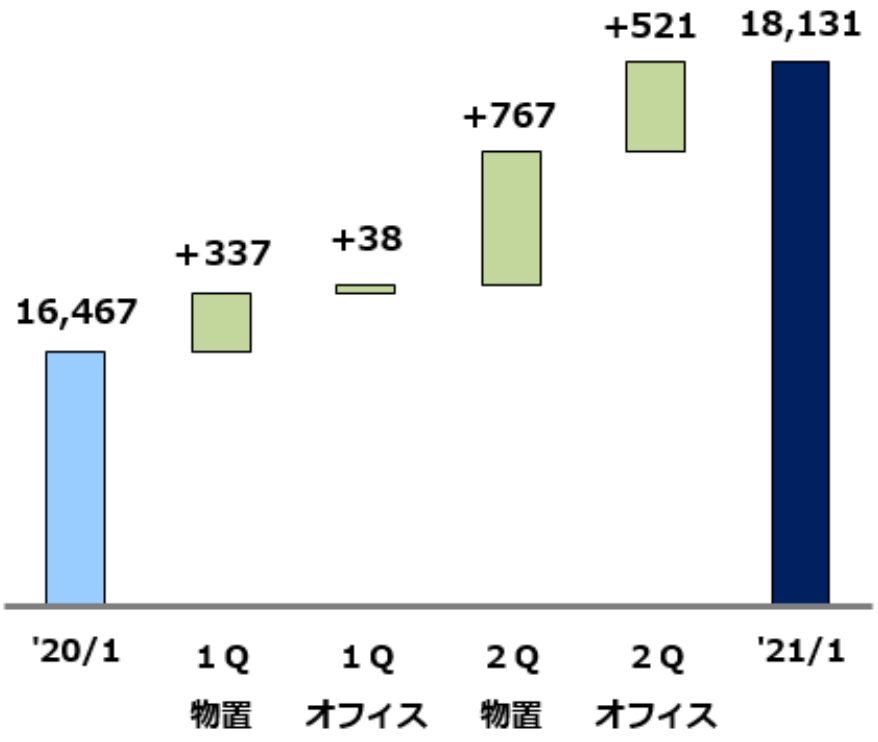


連結売上高　セグメント別増減推移

・鋼製物置、オフィス家具とも好調に推移
※前年９月は消費増税前の駆け込み需要あり

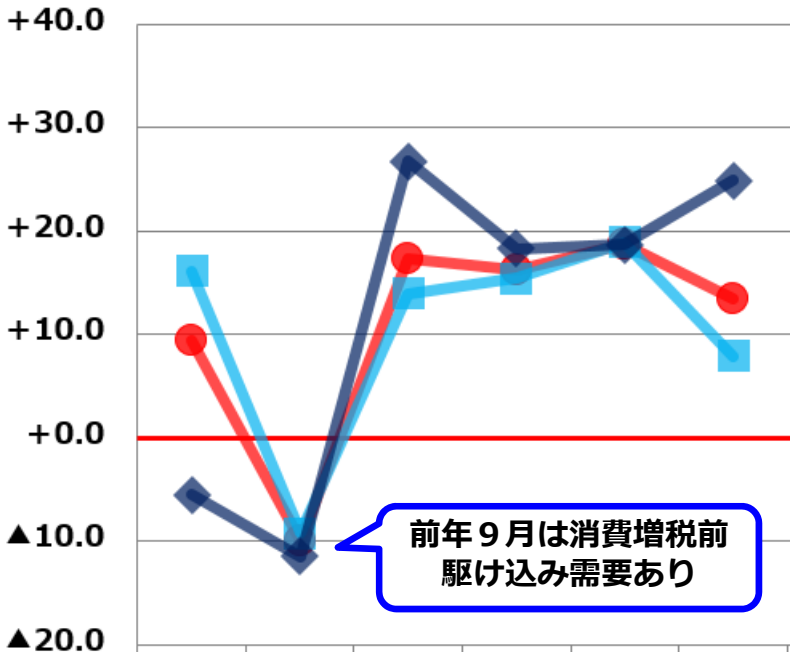
四半期別・セグメント別増減

（単位：百万円）



対前年同月増減率

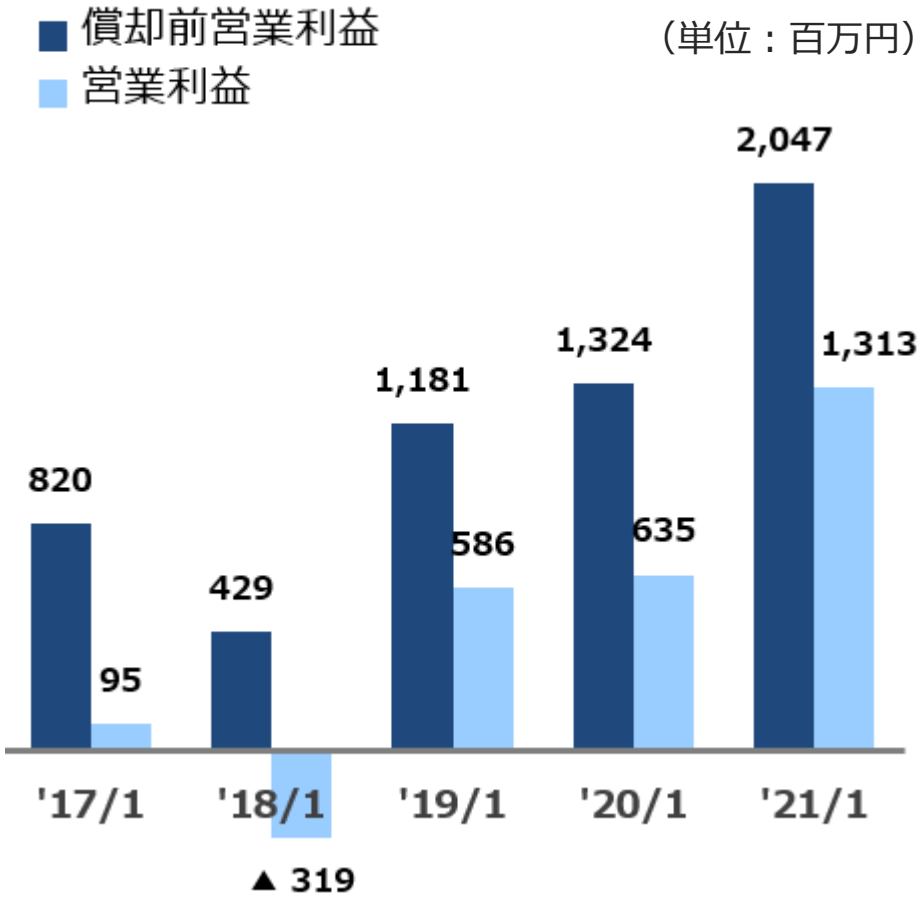
（単位：%）

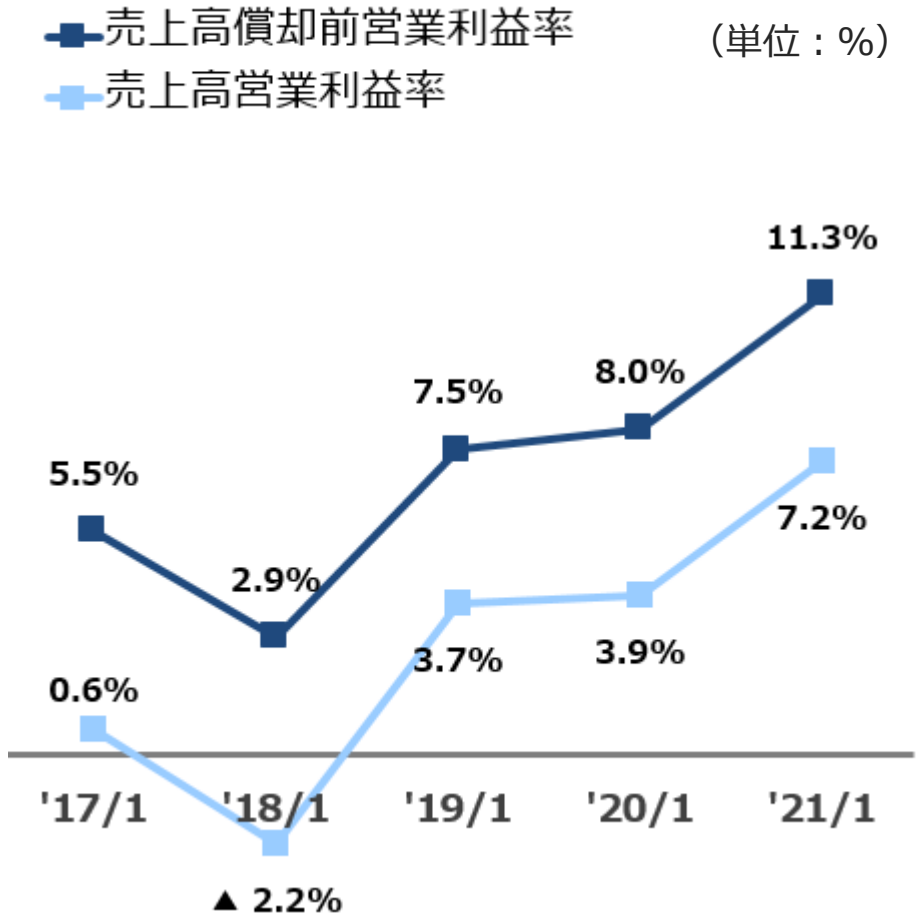


	8月	9月	10月	11月	12月	1月
全社	+9.4	▲9.9	+17.3	+16.3	+18.8	+13.4
鋼製物置	+16.1	▲9.2	+14.0	+15.4	+18.9	+7.9
オフィス家具	▲5.5	▲11.5	+26.8	+18.3	+18.7	+24.9

連結営業利益・償却前営業利益

・増収および利益率の改善により、営業利益は前期比2.06倍

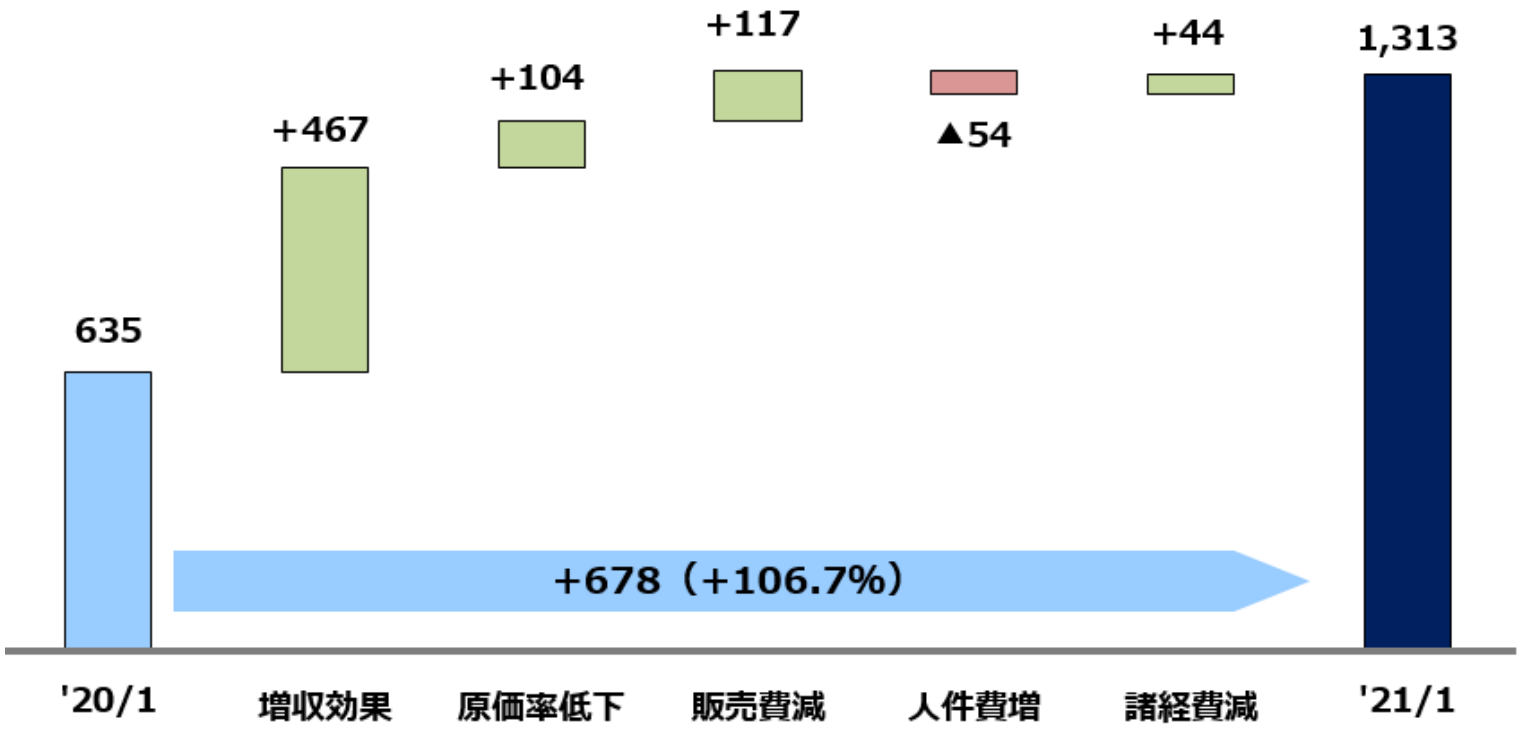




連結営業利益 増減要因

・増収効果と生産性向上による原価率低下などにより増益
・コロナ禍で営業系イベントが中止となり、販売費が減少

（単位：百万円）

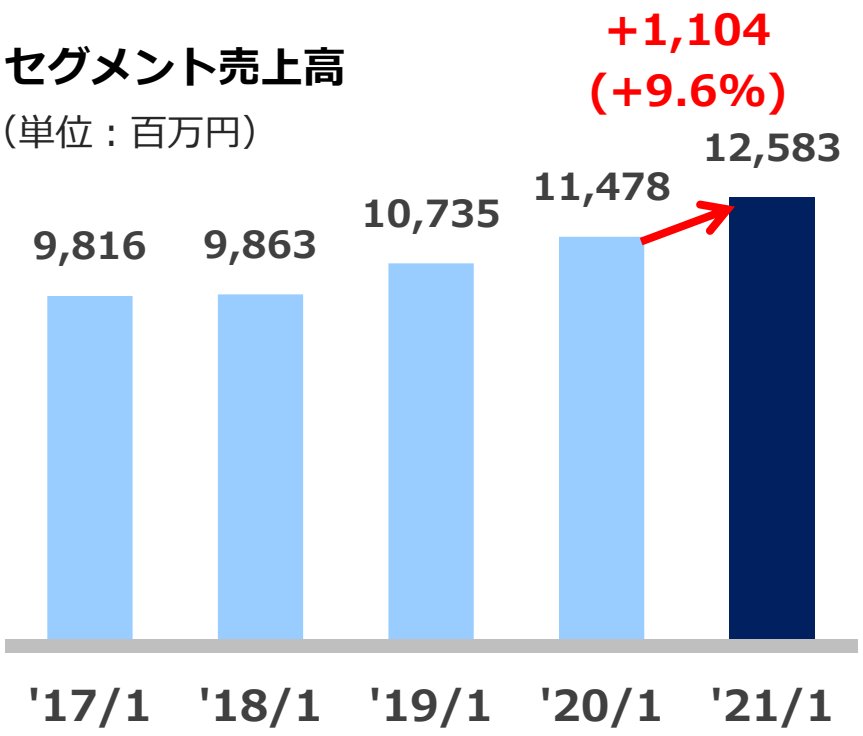


鋼製物置セグメント

・新製品のデザイナーズガレージ「アルシア」の発売効果
・在宅時間が増え、暮らしの中での収納ニーズなどの高まり
（在宅時間充実のための家財整理、テレワーク用スペースの確保など）
・用途の拡がり［受動喫煙対策の喫煙所、医療機関のＰＣＲ検査室
防災保管庫、飲食店の店頭販売ブースなど］

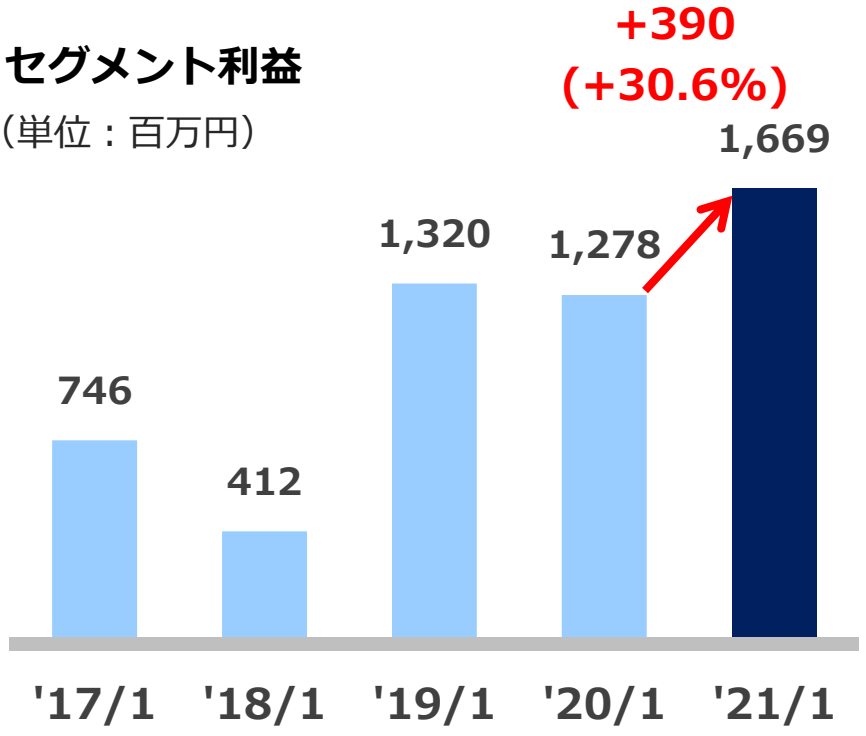
セグメント売上高

（単位：百万円）



セグメント利益

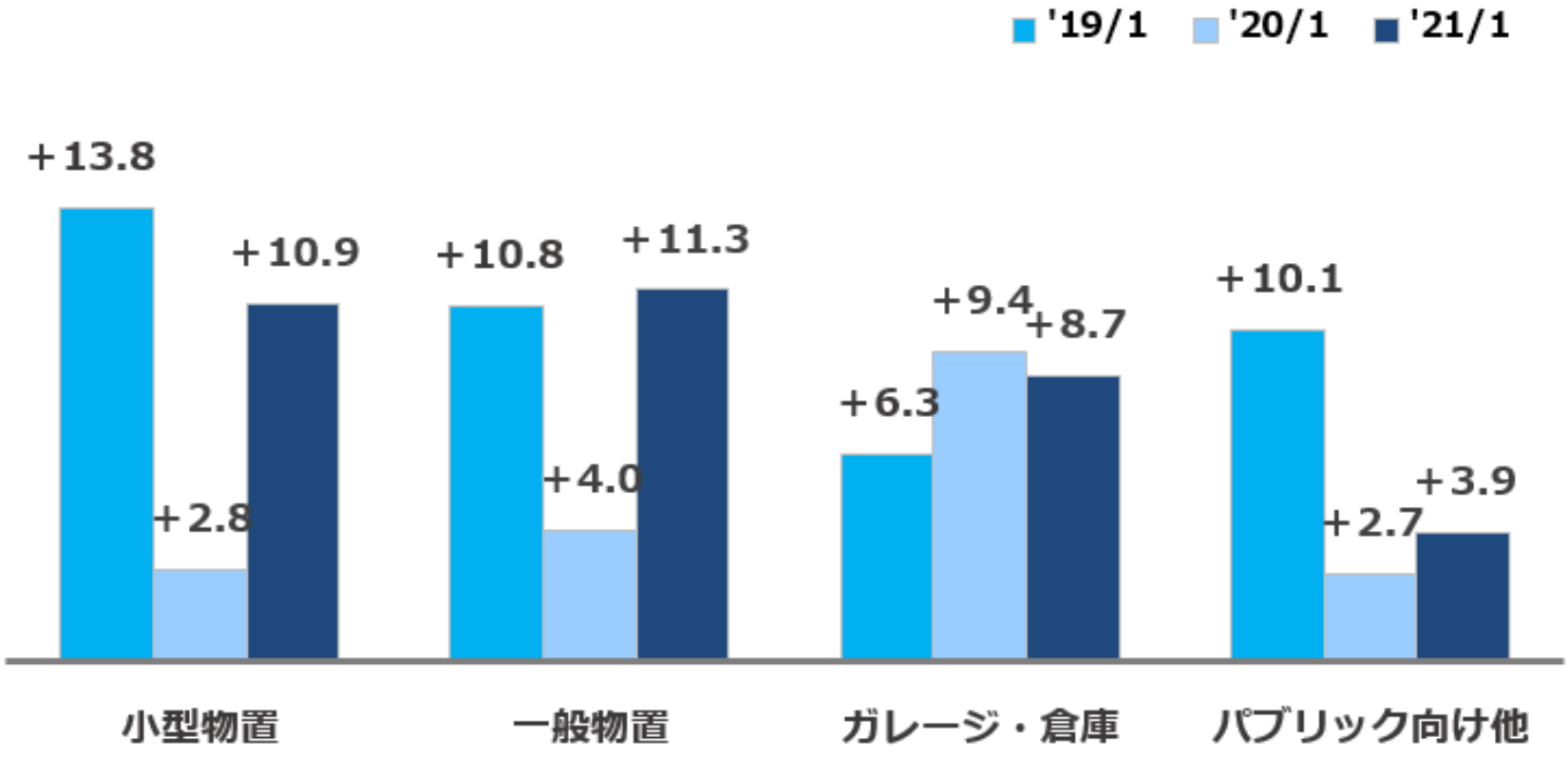
（単位：百万円）



鋼製物置セグメント 製品カテゴリ別増減【単体】

・在宅時間増加に伴う収納ニーズなどにより、家庭向けの小型・一般物置が増加
・ガレージは新製品「アルシア」が寄与
※2019年７月期は、価格改定による増収要因あり

製品カテゴリ別増減推移



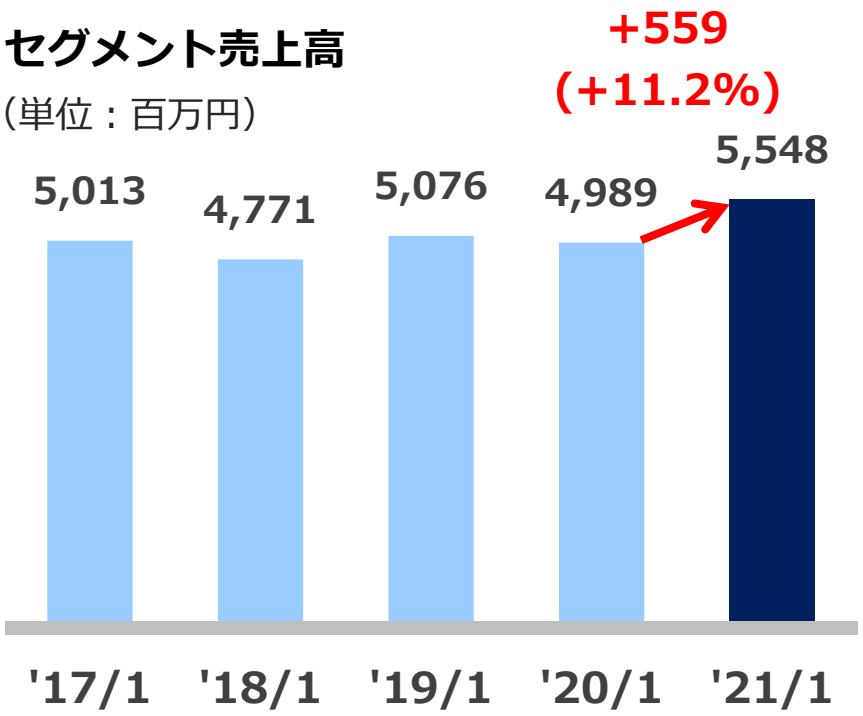
オフィス家具セグメント

・在宅勤務の普及、企業業績の悪化に伴う投資抑制や経費削減により、
　オフィスの移転・リニューアル需要は弱含みで推移
・「ＧＩＧＡスクール構想(※)」によるタブレットＰＣ充電保管庫（別注品）が寄与

（※）児童生徒１人あたり端末１台の教育ＩＣＴ環境を整備（文部科学省）

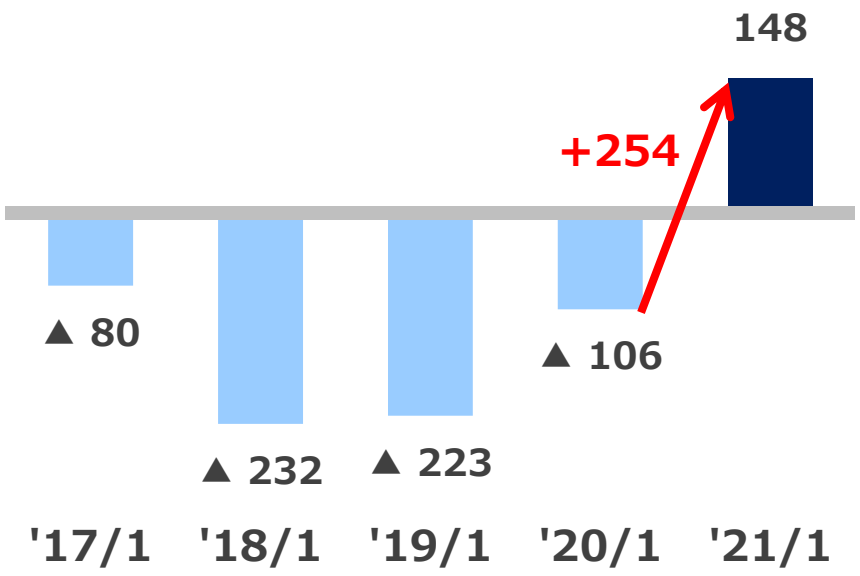
セグメント売上高

（単位：百万円）



セグメント利益

（単位：百万円）



通期の業績予想を上方修正

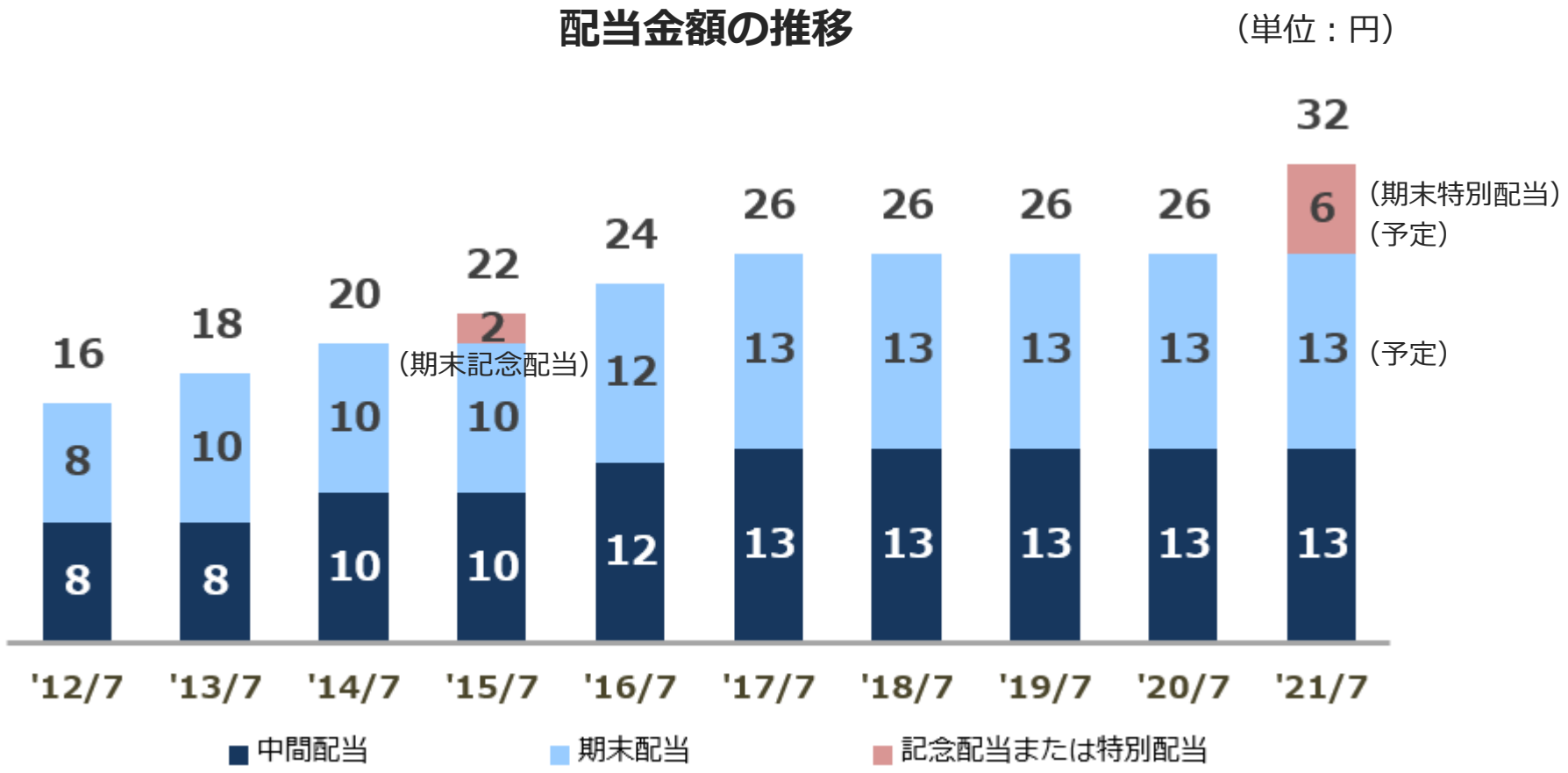
・増収減益の当初予想を修正し、増収増益を予想
・新型コロナウイルスの影響など、先行き不透明感は残るが、需要は堅調な推移を予想

(単位:百万円)	2020/07期		2021/07期			2021/07期		
	実績	売上比	当初予想	売上比	前期比	最新予想	売上比	前期比
売上高	34,575	100.0%	35,000	100.0%	+1.2%	37,000	100.0%	+7.0%
鋼製物置	23,488	67.9%	23,785	68.0%	+1.3%	25,530	69.0%	+8.7%
オフィス家具	11,087	32.1%	11,215	32.0%	+1.2%	11,470	31.0%	+3.5%
営業利益	1,891	5.5%	1,450	4.1%	▲23.3%	2,460	6.6%	+30.1%
経常利益	2,110	6.1%	1,660	4.7%	▲21.4%	2,720	7.4%	+28.9%
純利益	1,362	3.9%	930	2.7%	▲31.7%	1,760	4.8%	+29.2%

期末配当は特別配当６円を加え、年間32円に修正

・安定的な配当の継続と事業年度ごとの業績を勘案して決定

・2021年７月期の期末配当は特別配当６円を加え、年間32円を予定



2020年９月 自己株式取得

・2020年９月24日、自己株式の取得を実施

・東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）において買付

・取得株数：1,100,000株

・取得総額：1,509,200,000円

・発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合：6.22%

デザイナーズガレージ「アルシア」が好調

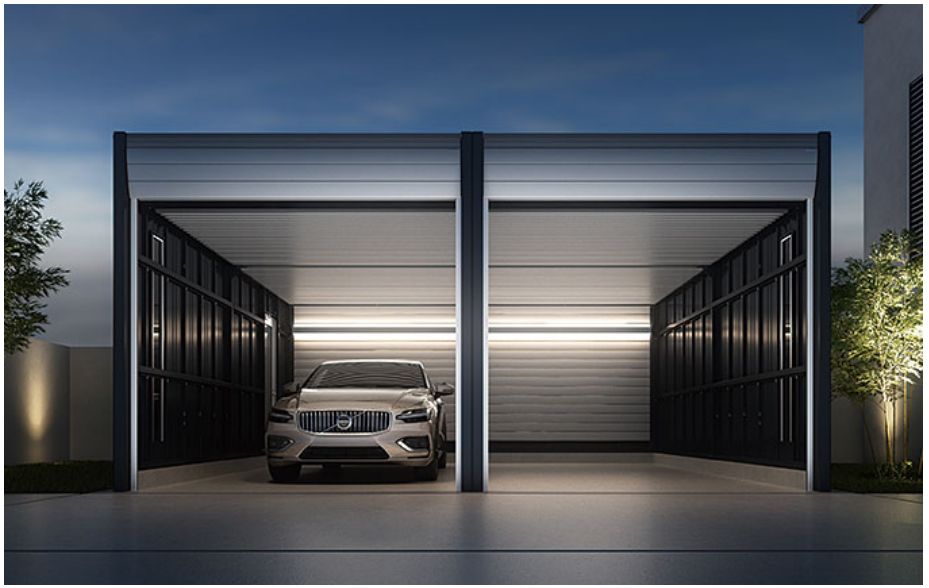
ARCIA
アルシア

・上質で洗練されたデザインの
　高級ガレージ
（2020年２月発売）

・庫内に立体感を生む
　アルミ製のルーバー天井（※）

・インテリアの印象を変える
　スチール製の内壁を設定（※）

（※）オプション設定。一部機種に標準装備。
　　写真の照明は製品に含まれません。



イナバ倉庫は農業向けのニーズが拡大

イナバ倉庫・ガレージ

- 丈夫な農業用倉庫を低価格かつ短工期で導入可能
- 農機格納のほか、収穫した作物の一時保管、作業スペースなど、フレキシブルに活用可能
- オプションの下屋を追加することにより、駐車スペース、倉庫前の仮置き場、雨天時の荷物の積み下ろしスペースとしても便利
- 中央の柱は可動式のため、大型農機の出し入れのスムーズ
- 鍵付きシャッターで、防犯面でも安心

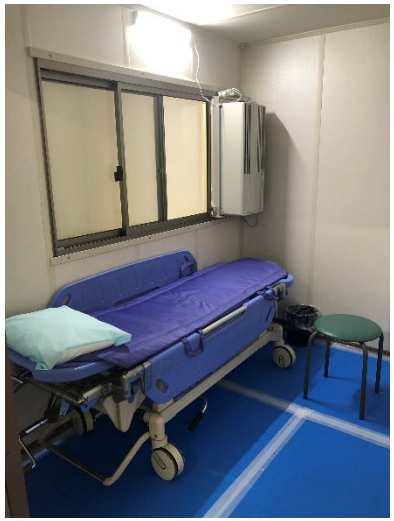
福島県相馬市の納入事例

病院入口前の発熱外来用断熱構造物置

《発熱外来　診察室》

・納入先　　：都内某病院
・設置機種　：SMK-47H　3棟
・オプション：ガラス窓GSK-3H
　　壁・床断熱材
　　エアコン支柱

※エアコン･照明器具･ストレッチャーは別途



・保健所経由で受診の発熱患者の診察室として利用

・骨折・救急外来等での来館の場合も熱があればこちらで一旦検査のうえ受け入れをするため、ストレッチャーを配備

・壁・床断熱材の効果により、エアコンの効きも良く、夏・冬でも快適な診察空間を実現

診療所のPCR検査待機室用断熱構造物置

《PCR検査　待機室》
- 納入先　　：北海道某クリニック
- 設置機種　：SMK-17SGM　1棟
- オプション：ガラス窓GSK-2S
  内・外カウンター

- PCR検査待機室として利用

- 一般受診のPCR検査待機室として利用。
  感染予防の為、院内の窓と待機室の窓を開放して検査できるよう設置。

チェア「yera」にクロスメッシュタイプを追加

yera クロスメッシュタイプ
［イエラ］

通気性に優れたクロスメッシュが
体のラインにフィットする
しなやかな座り心地

樹脂メッシュ

クロスカバー

クッション

クロスメッシュ
new

チェア「swin」にリビングテイストの新色を追加

Swin
［スウィン］

・**在宅ワークに**
落ち着いた風合いでリビングに溶け込むナチュラルカラー
・**オフィス空間に**
リビングテイストのオフィス空間に調和するデザイン

サンドベージュ

バーントアンバー

シンプルデザインの「DUENA WideDesk」発売

DUENA［デュエナ ワイドデスク］
WideDesk

・独自の“ファストビルドシステム（特許出願中）”により、
天板とＴ字型脚のみの少数部材構成で、ネジの本数を4本まで削減。
大型デスクの課題である組立時間を大幅に短縮。
・天板中央に配線ダクトを設けないシンプルなデザイン。

将来に関する記述等について

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2021年３月25日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2021年３月25日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

【以下ご参考】会社概要

社　名	株式会社稲葉製作所（英文名：INABA SEISAKUSHO Co., Ltd.）
代表者	代表取締役社長　稲葉 明
本　社	〒146-8543　東京都大田区矢口２丁目５番25号
創業・設立	【創業】1940年４月【設立】1950年11月
資本金	11億3,204万8,500円（2021年１月31日現在）
事業年度	毎年８月１日から翌年７月31日まで
上　場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード：3421）
従業員数	【単体】871名【連結】1,038名（2021年１月31日現在）
事業内容	オフィス家具・物置の製造、販売
事業拠点	工場：３　営業所：10　配送センター：23
連結子会社	イナバインターナショナル株式会社 イナバクリエイト株式会社 株式会社共進
ＵＲＬ	https://www.inaba-ss.co.jp/

会社概要

株式会社稲葉製作所

・金属プレス加工業として創業（1940年）
・一貫生産体制が強みで、自社生産比率は９割以上

オフィス家具（1961年～）

・デスク･チェア･書庫･間仕切りなどトータルに展開
・約半数がＯＥＭ先へ向けた供給

鋼製物置（1975年～）

・「100人乗っても大丈夫！」のＣＭが浸透
・約４割のシェアで業界トップ

創業以来「モノづくり」にこだわり続けて成長

１９４０年
創業者稲葉庄市が
プレス加工業を創業

１９５０年
株式会社稲葉製作所
設立

１９６１年
オフィス家具
生産開始

１９７５年
イナバ物置
生産開始

１９８６年
GOOD DESIGN
デスク「Trygon」
グッドデザイン大賞受賞

「大賞」は１年に１つだけ！

１９８７年
「100人乗っても大丈夫！」
ＣＭスタート

２０００年
東証二部上場

２００２年
東証一部上場

２００７年
本社新社屋完成

２０１２年
イナバ富岡メガソーラー
発電開始

２０１３年
イナバ富岡メガソーラー
発電開始

２０１６年
富岡工場稼働

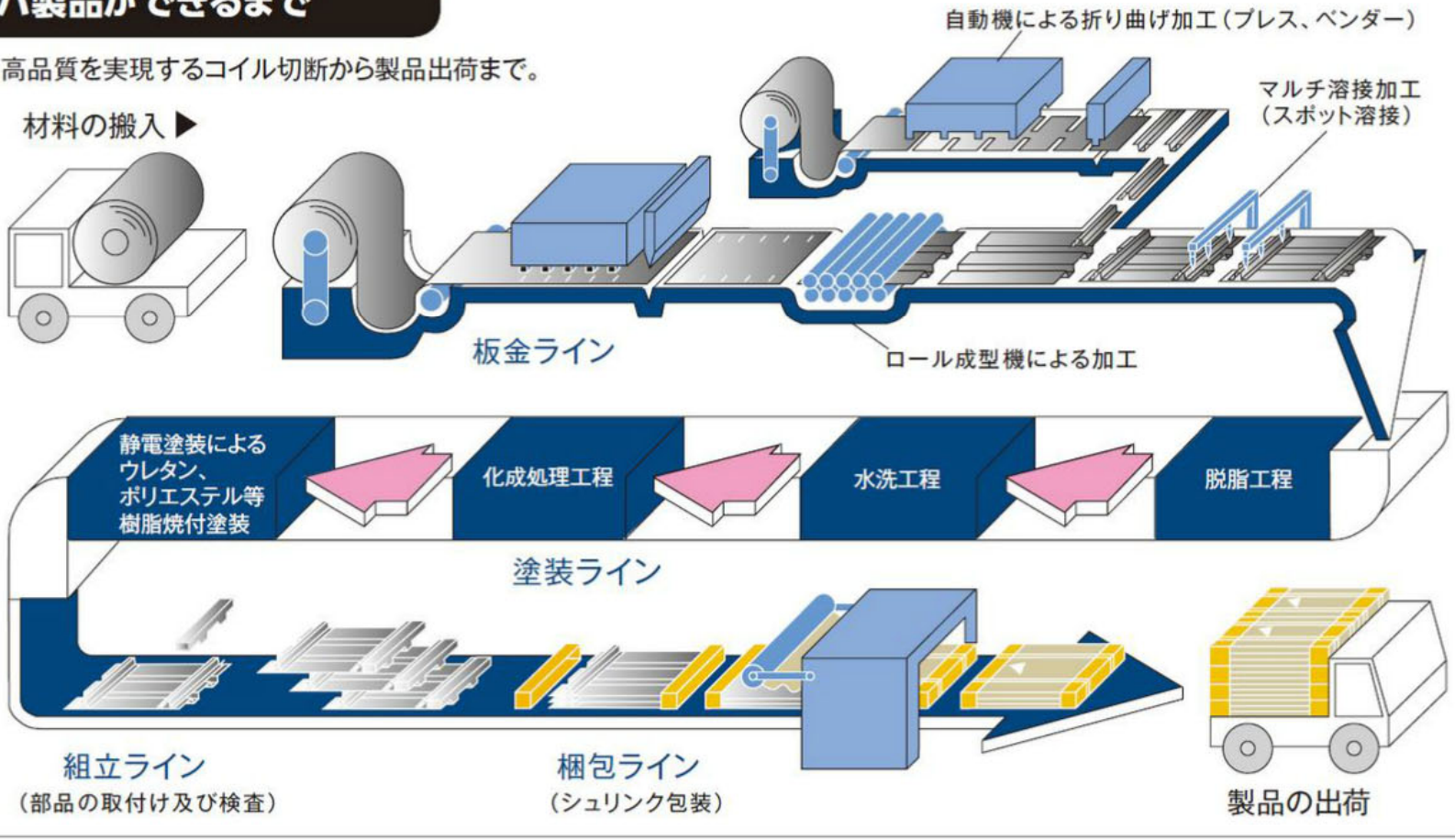
材料切断～梱包まで一貫生産。高品質と低コストを両立

高い自社生産比率が、ハイコストパフォーマンスを具現化します。

イナバの製造に関する内製比率は極めて高く、90%強となっています。メーカーから直接搬入されるコイル、アルミ素材など原料の加工から最終検品まで、すべて自社で一貫して製品化する体制がとられています。また、加工専用機械や金型製作、ライン編成、塗装設備等も自社で設計、製作。徹底的に合理化が図られていますので、コストの削減に寄与した、高品質な製品を提供することができます。

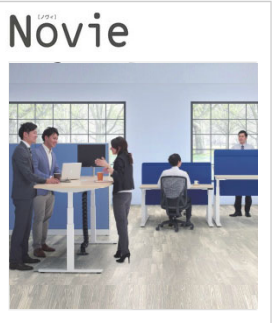
イナバ製品ができるまで

高品質を実現するコイル切断から製品出荷まで。



Inaba Office System ラインアップ

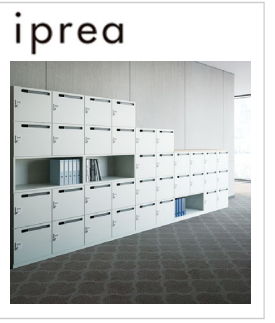
■デスク



■チェア

■パーティション

■ユニット収納



■防災備蓄

イナバ物置 ラインアップ

■小型物置

イナバ物置

ドア型収納庫

アイビーストッカー
BJX Type

タイヤストッカー
BJX-T Type

収納庫

シンプリー
MJX Type

二重構造収納庫

ナイソー シスター
KMW Type

■一般物置

断熱構造物置

ナイソー
SMK Type

断熱物置

NEXTA+（ネクスタプラス）
NXP Type

物置

NEXTA（ネクスタ）
NXN Type

開放スペース併設物置

NEXTA・with（ネクスタ・ウィズ）
NXN-K Type

縦長大型物置

モノパルテ
KXN Type

シャッター式物置

ドマール
FXN Type

■パブリック（公共）スペース向け

連続型物置

NEXTA（ネクスタ）連続型
NXN-DL・L Type

ゴミ保管庫

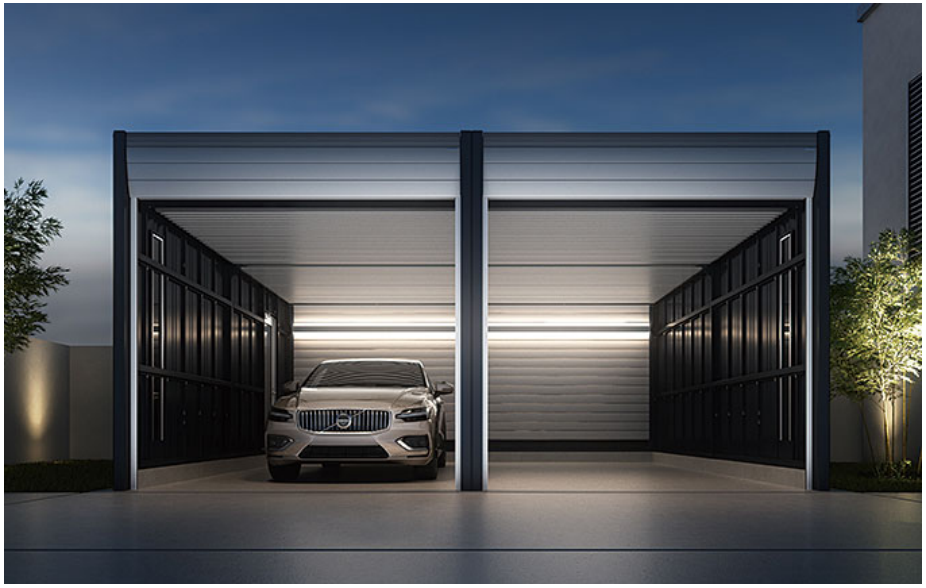
ダストボックス
ダストボックス・ミニ
dustbox mini

自転車置場

イナバ自転車置場
BY・BF・BP Type

イナバ倉庫・ガレージ

イナバ倉庫



ARCIA アルシア NEW!

土間タイプ

床付タイプ

バイク保管庫

GARADIA ガレーディア

BROADIA ブロードィア

シャコパルテ

物置で培った技術とブランドで「価値ある空間」を提供

イナバ物置

防災意識の高まり

防災備蓄倉庫

大型化・倉庫・
作業場ニーズ

自治体・法人等の備蓄

マンションなど
集合住宅の増加

イナバ倉庫・ガレージ

用途開発の先行事例

農業用・事業用ニーズ

レンタル収納
イナバボックス

INABA CREATE
イナバ クリエイト株式会社

←室内型レンタル収納店舗
「プレミアムクローゼット」
（建物に「イナバ倉庫」を活用し、
店内に「イナバ物置」を設置）

農業用倉庫

店 舗 等

厳しい独自の品質管理

社内での独自試験

・厳しい基準の独自試験を社内で実施
・試験機器なども自社で制作

品質向上委員会

・各部門から役員も参加し毎月開催
・製品の開梱から組立まで行い、
組立のプロセスや完成品の品質を検証

沖縄曝露試験場

・強い日射しと海からの潮風に
長期間さらし、物置の耐久性をテスト

水平荷重試験

沖縄曝露試験場

信頼を深める「イナバファン」づくり

代理店様・販売店様との相互理解を
深めるためのイベントを毎年開催。
強固な販売ネットワークを構築。

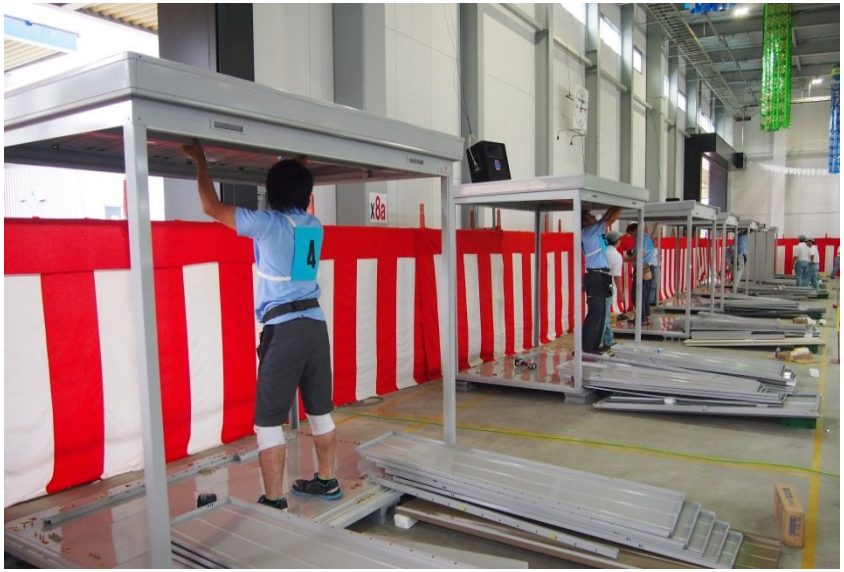
物置勉強会
- 販売員の方を対象とした研修
- 累計参加人数は延べ８万人超

物置組立競技会
- 組立職人の方の技能向上
- より良い製品開発へのフィードバック

代理店会
- 代理店様とのコミュニケーション
- 毎年この機会にＣＭを撮影

オフィストータルフェア
- オフィス家具新製品をＰＲ

施工セミナー
- 各地で小規模に多数回開催



▲組立競技会

▲オフィストータルフェア

環境配慮型企業としての取り組みを継続

ＩＳＯ１４００１認証取得

本社屋上ソーラーパネル

本社使用電力の1/3を賄う発電量

イナバ富岡メガソーラー

２メガワットの出力規模

そのほか…

- 各拠点ＬＥＤ照明化
- 工場の有害物質排出抑制

…など